

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和元年度事業 点検・評価調書

4-I-18

4-I-18

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	駐車場、トイレ、休憩所等周辺整備
節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	18 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等整備	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市建設課、(株)ゴールデン佐渡
事業概要	<p>【事業目的】 ○遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等の周辺整備により、来訪者の増加への対応を図る。</p> <p>【事業内容】 ○需要・渋滞予測等を踏まえ、必要箇所での整備を行う。</p>		
R元事業計画と実績	<p>【元年度計画】 ●相川地区で進める歴史的風致維持向上計画と連携するほか、渋滞予測調査結果を参考に、地域住民と意見交換を進め、民間協力の活用も視野に入れた周辺駐車場やトイレ整備の検討を行う。</p> <p>【元年度実績】 ●弥十郎駐車場再整備計画、渋滞緩和対策事業、来訪者トイレ改修事業を都市再生整備計画に登載し事業を進めた。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■民間の協力による既設施設の活用が課題である。</p> <p>【今後の取組】 ■新規建設だけでなく、民間の協力による既設施設の活用の検討を進める。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 〔 a (b) c 〕 ◇都市再生整備計画に事業登載し実施見込となったことからBとする。</p> <p>【事業実施の効果】 〔 a (b) c 〕</p> <p>【総合評価】 〔 A (B) C 〕</p>		

a:進んでいる。高い。  
b:概ね順調。概ね適切。  
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。